



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニチリン

コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 難波宏成

TEL 079-252-4151

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	35,049	8.0	3,264	38.1	3,412	28.9	1,765	34.2
25年12月期第3四半期	32,452	14.4	2,364	98.2	2,646	121.9	1,315	95.1

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 2,641百万円 (△13.4%) 25年12月期第3四半期 3,050百万円 (241.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	159.90	—
25年12月期第3四半期	133.03	—

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合をもって株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	41,276	20,665	42.2	1,579.05
25年12月期	39,461	19,051	40.3	1,441.87

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 17,435百万円 25年12月期 15,920百万円

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合をもって株式分割を行っております。「1株当たり純資産」につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年12月期	—	12.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当2円00銭(創立100周年記念配当)

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合をもって株式分割を行っております。平成26年12月期期末配当予想につきましては、株式分割に伴う1株当たり配当金の調整は行わないため、実質増配となる予定です。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	5.6	4,000	13.6	4,400	10.1	2,300	7.9	208.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合をもって株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)に基づき算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) ニチリン インク
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	11,055,000 株	25年12月期	11,055,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	13,215 株	25年12月期	13,215 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	11,041,785 株	25年12月期3Q	9,886,785 株

(注)当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年9月30日）における世界経済は、米国においては、年初に寒波による一時的な落ち込みはありましたが、4月以降は雇用環境の改善や、個人消費、住宅販売、設備投資の増加等、好循環が生まれており、景気は好調に推移しております。欧州においては、混迷の続くウクライナ情勢等の地政学的リスクを背景に個人消費や企業の設備投資が伸び悩んでおり、緩やかなペースで回復してきた景気に再び陰りが始まっております。中国では過剰投資・過剰債務の是正に向けたシャドーバンキングへの規制等により、経済成長率は鈍化傾向にありますが、政府による小刻みな財政刺激策が景気を下支えしております。アセアン地域においては、政治の混乱が長期化したタイで景気は減速しましたが、その他諸国では米国を中心とした外需が増加傾向にあり、景気は概ね好調に推移しております。

日本経済は、1月から3月において個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあって増加しましたが、4月以降は、その反動により弱含むこととなりました。当初想定されていた夏場以降の消費回復のシナリオには遅れが出始めており、また円安に伴い期待された輸出も低調で、円安による負の側面も顕在化しつつあります。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間における国内自動車各社は、1月から3月において消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり生産・販売は好調に推移いたしましたが、4月以降は、想定されていたとおり生産・販売は減少しております。なお、引き続き日本国内の生産は燃費の良い軽自動車・小型車を中心に行われ、輸出車は海外への生産シフトが続いております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比6.0%増の431万台、四輪車輸出台数は、前年同四半期比4.5%減の331万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比4.5%増の744万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、タイでの落ち込みはありましたが、北米市場における買い替え需要の継続や、中国市場が好調なことにより、前年同四半期比5.4%増の1,262万台となりました。

このような環境のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は35,049百万円（前年同四半期32,452百万円）、営業利益は3,264百万円（前年同四半期2,364百万円）、経常利益は3,412百万円（前年同四半期2,646百万円）、四半期純利益は1,765百万円（前年同四半期1,315百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内四輪車市場は、1月から3月において消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり生産・販売は好調に推移しましたが、4月以降の生産・販売については反動による減少が続いております。一方、海外顧客向け売上高につきましては、堅調に推移しております。売上高は21,314百万円（前年同四半期20,537百万円）、営業利益は685百万円（前年同四半期764百万円）となりました。

② 北米

自動車市場は、年初に寒波による一時的な生産・販売の減少がありましたが、その後は堅調に推移しており、売上高は8,551百万円（前年同四半期8,639百万円）、営業利益は322百万円（前年同四半期450百万円）となりました。

③ 中国

自動車市場は前年第4四半期以降回復に転じ、生産・販売ともに好調が続いており、売上高は6,823百万円（前年同四半期6,038百万円）、営業利益は764百万円（前年同四半期380百万円）となりました。

④ アジア

タイでの二輪車・四輪車市場は不振が続いておりますが、その他地域では好調に推移していること、また、前年6月のニチリン（タイランド）の子会社化により、売上高は7,544百万円（前年同四半期5,793百万円）、営業利益は1,552百万円（前年同四半期1,046百万円）となりました。

⑤ 欧州

欧州メーカーからの受注増加により、売上高は1,691百万円（前年同四半期1,082百万円）、営業利益は51百万円（前年同四半期は営業損失21百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本の自動車市場は、消費増税後の反動減もあり、個人消費の回復には、なお時間を要するものと思われませんが、新型車の投入による需要の拡大が期待されております。

海外では、政情不安が続くタイを除くアセアンをはじめ、中国および北米市場が堅調に推移しており、引き続き世界市場は拡大傾向にあります。

このような環境下、当社グループの業績は、概ね計画通りの推移が見込まれ、平成26年2月18日に公表いたしました平成26年度通期業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、北米セグメントにおける当社の連結子会社であったニチリン インクは、清算手続きが終了（平成26年6月30日）したことに伴い、連結の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,359,437	8,303,138
受取手形及び売掛金	8,471,691	7,867,201
電子記録債権	154,598	373,504
商品及び製品	1,632,271	1,868,759
仕掛品	2,514,224	2,471,254
原材料及び貯蔵品	1,454,104	2,060,927
繰延税金資産	301,209	552,181
デリバティブ債権	—	949
その他	1,224,647	1,347,977
貸倒引当金	△69,993	△49,564
流動資産合計	23,042,192	24,796,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,790,270	7,748,945
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,689,367	△4,605,690
建物及び構築物（純額）	3,100,903	3,143,254
機械装置及び運搬具	15,216,172	16,053,763
減価償却累計額	△11,427,555	△11,983,401
機械装置及び運搬具（純額）	3,788,616	4,070,361
土地	3,648,680	3,651,770
建設仮勘定	552,940	643,441
その他	2,794,027	2,947,074
減価償却累計額	△2,431,581	△2,548,472
その他（純額）	362,445	398,602
有形固定資産合計	11,453,587	11,907,430
無形固定資産		
のれん	966	241
その他	190,034	200,826
無形固定資産合計	191,000	201,068
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,257	3,484,975
繰延税金資産	77,699	290,202
その他	622,835	598,693
貸倒引当金	△2,240	△2,240
投資その他の資産合計	4,774,552	4,371,631
固定資産合計	16,419,140	16,480,129
資産合計	39,461,333	41,276,460

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,985,751	4,746,277
電子記録債務	3,606,378	3,371,380
短期借入金	153,563	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,549,197	1,379,655
未払法人税等	342,971	563,517
賞与引当金	74,507	431,801
デリバティブ債務	9,816	13,705
その他	1,586,474	1,831,995
流動負債合計	12,308,660	12,438,332
固定負債		
長期借入金	2,860,232	2,606,632
再評価に係る繰延税金負債	959,448	959,448
繰延税金負債	195,947	67,817
退職給付引当金	3,633,547	4,141,783
役員退職慰労引当金	172,790	187,845
その他	279,372	209,445
固定負債合計	8,101,338	8,172,972
負債合計	20,409,999	20,611,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,158,000	2,158,000
資本剰余金	2,083,251	2,083,251
利益剰余金	8,316,724	9,651,909
自己株式	△6,536	△6,536
株主資本合計	12,551,438	13,886,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,305,948	1,280,644
土地再評価差額金	1,735,632	1,735,632
為替換算調整勘定	327,841	532,718
その他の包括利益累計額合計	3,369,422	3,548,994
少数株主持分	3,130,472	3,229,536
純資産合計	19,051,333	20,665,154
負債純資産合計	39,461,333	41,276,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	32,452,928	35,049,499
売上原価	26,493,775	27,676,303
売上総利益	5,959,152	7,373,195
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	971,999	921,287
貸倒引当金繰入額	10,610	△24,466
役員報酬	176,741	172,153
役員退職慰労引当金繰入額	18,401	15,441
給料及び手当	966,580	1,039,761
賞与引当金繰入額	155,964	154,577
退職給付費用	54,496	66,848
法定福利費	159,956	167,160
旅費及び交通費	135,521	124,684
租税公課	63,329	71,927
賃借料	99,417	107,591
減価償却費	72,832	98,241
のれん償却額	783	724
その他	708,474	1,192,803
販売費及び一般管理費合計	3,595,109	4,108,737
営業利益	2,364,043	3,264,458
営業外収益		
受取利息	11,211	63,159
受取配当金	34,550	33,634
為替差益	163,481	59,639
負ののれん償却額	866	—
持分法による投資利益	107,890	—
助成金収入	5,897	—
その他	63,019	87,655
営業外収益合計	386,917	244,089
営業外費用		
支払利息	63,738	47,224
持分法による投資損失	—	7,930
その他	41,028	41,133
営業外費用合計	104,766	96,289
経常利益	2,646,193	3,412,258

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	43,404	65,632
投資有価証券売却益	26,236	32
負ののれん発生益	160,595	—
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	174,057
特別利益合計	230,236	239,723
特別損失		
固定資産売却損	8,602	2,135
固定資産除却損	28,274	35,393
投資有価証券売却損	—	84,317
段階取得に係る差損	82,145	—
持分変動損失	—	64,433
年金資産消失損	453,684	—
厚生年金基金解散損失	—	467,580
特別損失合計	572,705	653,860
税金等調整前四半期純利益	2,303,723	2,998,121
法人税、住民税及び事業税	621,215	1,178,518
法人税等調整額	△22,350	△517,158
法人税等合計	598,864	661,359
少数株主損益調整前四半期純利益	1,704,858	2,336,761
少数株主利益	389,589	571,105
四半期純利益	1,315,269	1,765,655

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,704,858	2,336,761
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	355,611	△25,304
為替換算調整勘定	868,616	302,629
持分法適用会社に対する持分相当額	121,702	27,327
その他の包括利益合計	1,345,930	304,652
四半期包括利益	3,050,789	2,641,414
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,615,204	1,938,395
少数株主に係る四半期包括利益	435,585	703,018

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への 売上高	13,419,884	8,639,722	4,083,231	5,228,011	1,082,078	32,452,928	—	32,452,928
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,117,763	50	1,955,445	565,729	78	9,639,067	△9,639,067	—
計	20,537,647	8,639,773	6,038,677	5,793,741	1,082,156	42,091,995	△9,639,067	32,452,928
セグメント利益 又は損失 (△)	764,861	450,223	380,740	1,046,938	△21,766	2,620,998	△256,955	2,364,043

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△256,955千円には、セグメント間の未実現損益△256,835千円等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への 売上高	13,352,717	8,550,956	4,646,585	6,808,186	1,691,053	35,049,499	—	35,049,499
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,961,645	610	2,176,515	735,978	—	10,874,749	△10,874,749	—
計	21,314,362	8,551,566	6,823,100	7,544,164	1,691,053	45,924,248	△10,874,749	35,049,499
セグメント利益	685,821	322,676	764,249	1,552,074	51,508	3,376,330	△111,871	3,264,458

(注) 1. セグメント利益の調整額△111,871千円には、セグメント間の未実現損益△110,098千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。